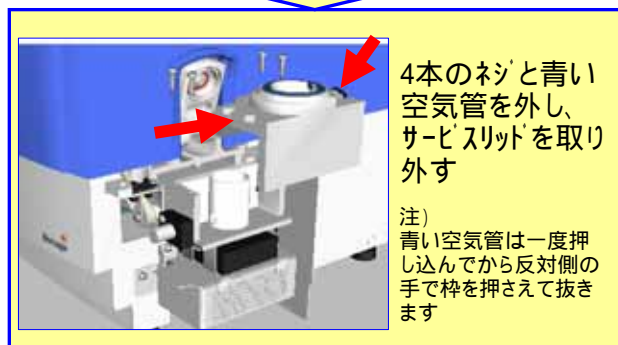
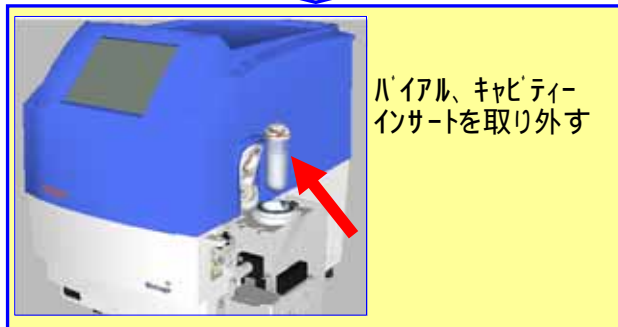


Initiator cavity分解清掃方法

Initiatorの主電源を『OFF』にする

AC100Vコンセントを抜く



キャビティー内の筒状のキャビティーエアガイド、板状のプロテクションウォールを清掃する

汚れが酷い時にはブルーシールを取り外しブルーシールおよび溝も洗浄する

注) 戻す時には向きに注意が必要。特に筒状のキャビティーエアガイドは小さな穴が手前下側になっていることを確認

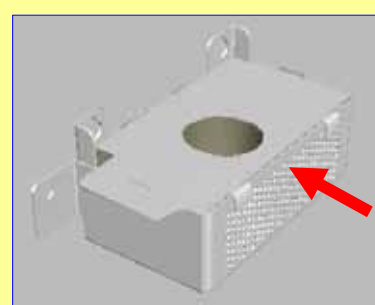


キャビティー手前黒いケーブルの根本にあるネジを外し、IRセンサーを外す



IRセンサーレンズを傷つけないよう清掃する

注) キムワイブ + 溶媒でOK



ウイストレイを外し必要に応じてケースの清掃、及びスポンジを交換する

次項へ続く

Initiator cavity分解清掃方法

前項から



プレッシャーヘッドを
取り外し、掃除

注)
外し難い時は、円周に
ある溝を利用する



清掃後、Oリングに
グリスを塗り元に
戻す

注)
戻す時には2箇所
の突起物の位置を確認

分解と逆の手順で組み立てる

組み立て後の動作確認(水によるトリップテスト)

1. 2-5mlバイアルに水道水5mlを入れる(白ラベルの下部位置)
2. 条件設定を、5分、250度、FixedHoldTime=ON、AbsorptionをHighにてランニングします
3. 以下の温度に対する圧力のバランスを確認します
(最後トリップするときは、圧力22barのとき、温度が規定範囲に入っているか確認)

温度()	圧力(bar)
100	1
160	7
180	11
200	18
214 - 224	22

清掃時には、メタノール、アセトンの溶媒が使用できます